

FlashAirGet ユーザーマニュアル

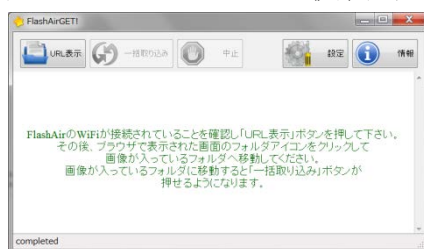
1. 画像のダウンロード

1－1. カメラの電源を入れて FlashAir が WiFi 電波を送信できるようにします。

1－2. パソコンを FlashAir の WiFi に接続します。

1－3. FlashAir の WiFi が接続されている状態で本ソフトウェア「FlashAirGet」を起動します。

図 1-3-1. FlashAirGet 初期画面

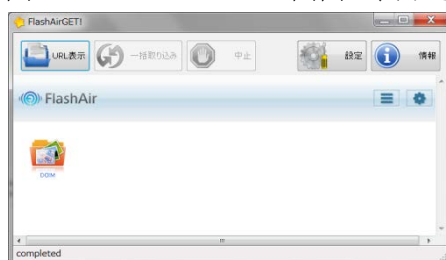


1－4. 本ソフトウェアの「URL 表示」ボタンを押下します。

1－5. FlashAir の画面が表示されるまでしばらくお待ちください。

FlashAir の画面が表示されるまでには数十秒～数分かかりますので、画面が表示されるまでお待ちください。

図 1-5-1. FlashAir の画面が表示される



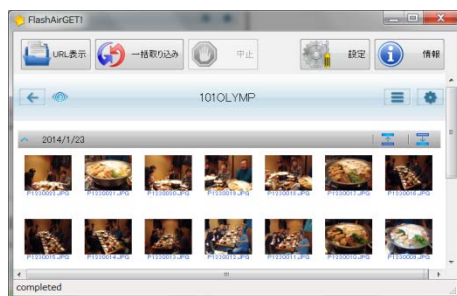
1－6．ブラウザ内のフォルダアイコンをクリックして階層を下がります。

図 1-6-1. フォルダ階層を降りていく



1－7．画像が保存されているフォルダまで行くと「一括取り込み」ボタンが有効になります。

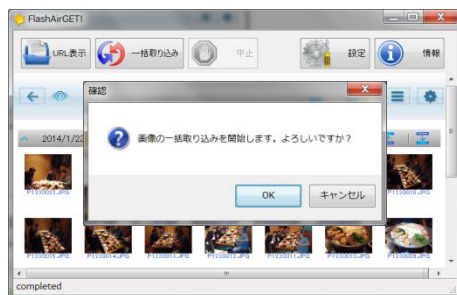
図 1-7-1. 画像フォルダへ行くとボタンが有効化される



1－8．一括取り込みボタンを押下します。

取り込みの意思確認ダイアログが表示されるので「OK」を押下します。

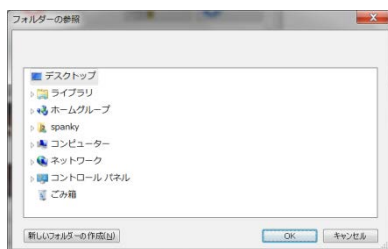
図 1-8-1. 一括取り込み開始



1－9．画像を保存するフォルダを選択します

すでに画像が保存されているフォルダを指定し、そのフォルダ内に同名の画像ファイルが存在した場合は、既存のファイルは新しいファイルで上書きされます。

図 1-9-1. フォルダ選択画面



1－10．プログレス表示

画像の取り込みが開始されると、画面下部に現在のステータスが表示されます。このとき、「中止」ボタンを押下すると、画像の取り込みを中止できます。

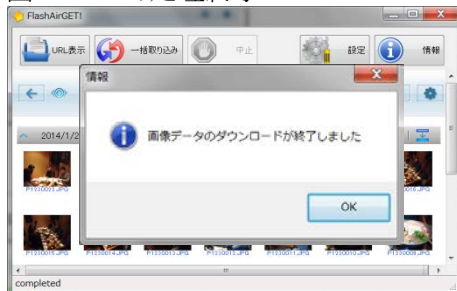
図 1-10-1. プログレス



1－11．取り込み終了

画像の取り込みが完了すると、処理が終了したことを知らせるダイアログが表示されます。

図 1-11-1. 処理終了



2. オプション設定

オプション設定画面にて本ソフトウェアの動作をチューニングすることができます。

2-1. オプション画面の呼び出し

メイン画面の「設定」ボタンを押下することでオプション設定画面を表示します。

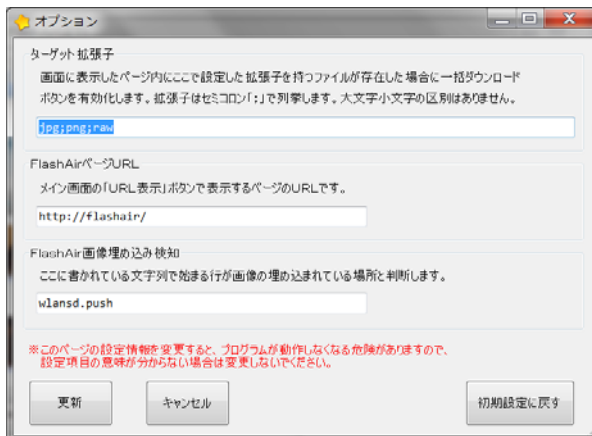
図 2-1-1. オプション画面を呼び出す



2-2. オプション画面

オプション画面が表示されます。

図 2-1-1.



各ボタンの説明

◎「更新」

設定内容を保存して、
オプション設定画面を終了します。

◎「キャンセル」

設定内容を変更せず
オプション設定画面を終了します。

◎「初期設定に戻す」

すべての設定項目を初期状態にリセットします。
設定内容は「更新」ボタンを押すことで
保存されます。

【ターゲット拡張子】

表示中のページ内に、ここで指定された拡張子を見つけた時に、

「一括取り込み」ボタンが有効化されます。

拡張子は大文字小文字の区別が無いようになっていきますので、

カメラ内の画像の拡張子が「.JPG」の場合でも「.jpg」の場合でも、

オプション設定には「jpg」と記述すればどちらもマッチします。

【FlashAir ページ URL】

メイン画面の「URL 表示」ボタンが押下されたときに表示する URL を指定します。

FlashAir の場合「<http://flashair/>」です。

【FlashAir 画像埋め込み検知】

名な画面に表示されるページ内にここで指定された文字列で始まる HTML 文が

あった場合で、ターゲット拡張子で指定された拡張子を持つ画像ファイル名を見つけると、

「一括取り込み」ボタンを有効化します。

FlashAir の場合「[wlansd.push](#)」です。